

あわせて、高階恵美子議員は、野党の立場とはいえ、山積する医療や福祉の政策づくりに専門家として辣腕を振るってくれるに違いありません。ぜひ阿部俊子衆議院議員ともども、これからも活躍ぶりを温かく見守って下さいますよう、お願い申し上げます。

新年のあいさつ



栃木県看護協会 会長
河野順子

連盟会員の皆様新年おめでとうございます。

昨年の参議院選挙におきましては大変お疲れ様でした。

お陰をもちまして、高階恵美子先生を高い得票で国会に送り出すことが出来ました。大変喜ばしいことと存じます。

看護協会としましては、日本看護協会本来の事業である目標達成がありましたので微妙な立場に立たざるを得ませんでした。しかし看護の目標を目指す者として考えますと当選は当然のこと、喜びで一杯でございます。

さて、栃木県の看護職の離職(特に新人)は、例年全国の中でもワースト上位になっております。

県内定着率を高めるため、医療施設の看護管理者はいろいろご苦労されていることと存じますが、栃木県看護協会では日本看護協会と併せて、平成23年「看護職のワークライフバランス推進ワークショップ」開催が決定いたしましたところです。

会員の皆様には、ご協力・ご苦労をお願いすることになりますがよろしくお願ひいたします。

従来どおり看護連盟と看護協会が向く方向をひとつにし、栃木県看護職の質の向上と働きやすい環境づくりへの支援を共に行ってまいりたいと思います。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます。

卯年の年開けに当たり、皆様方のご計画が、順調に展開されます事を念じております。

昨年は、大変お世話になりました。特に3期18年の終盤に当たり、看護の議席を死守する勢で闘った、夏の参院選では、見事に、力を結集し、高階議員の誕生を果たす事ができました。皆様方が頑張った勝利であり現職中に、後任にバトンタッチできた事は、議員退任目前の大きな喜びでした。心より感謝申し上げます。あべ議員と共に大いに活動していただける事と期待しております。どうぞ皆様方のご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

新年を迎えて、国会開会日が、はっきりしなかったり、内閣改造など大きく、ゆれていますが、予算は、国民の生活に直結すると同時に、その内容は、国民の暮らしのあり方を左右するものであります。医療・看護・社会保障のあり方は真剣に取扱ってほしいものです。

昨日、11月には、陛下より叙勲賜りました。この栄誉は、皆様方と共に与えられたものだと思います。仲間の皆様に感謝の心でいっぱいです。

18年間の議員活動の間に、特に気を入れてかかわった法律、「思い出の立法」議員立法と、法務大臣の時の閣法も、まとめてみました。更に、「泣こよっかひつ飛べ」(参)で18年をまとめました。お読みいただければ幸せに存じます。

長い間のご支援、ご指導、心よりありがとうございます。感謝申し上げます。

「皆に謝す 秋宮中の親授式
旭日大綬章受く 我はみとりめ」

「来し方を ふりかえれば 友 常にあり
旭日大綬章は 友 との宝」

新年のごあいさつ



前参議院議員
南野知恵子